

## 剣道コーチ2 資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 一般財団法人全日本剣道連盟	
養成目的		地域において、剣道の実践的指導に当たっている指導者の資質の向上を図り、より高度な指導者を養成すること、及び剣道を正しく普及発展させることに必要な指導者の知識・能力を養成する。	
役割		剣道活動を実施している学校・道場・クラブ・グループ・スポーツ教室において、剣道のより高度な技術・体力・知識を修得するための指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	各都道府県剣道連盟の登録会員で、剣道コーチ1認定後4年を経過し、受講年度の4月1日現在満28歳以上で剣道五段以上の者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	剣道コーチ1専門科目(48h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:16000円(税抜)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)
		専門科目	専門科目:別途定める
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会 カリキュラムに基づき、全日本剣道連盟が主催し、集合講習会と通信講習(課題論文提出)により開催する。</li> <li>■検定試験 全日本剣道連盟社会体育指導員委員会が作成・出題し、筆記試験、論文評価、技能検定の総合判定とする。</li> <li>■審査 筆記試験、論文評価、技能検定の総合判定結果を基に、全日本剣道連盟社会体育指導員委員会委員及び専門分野講師で総合判定会議をにおいて合否を決定する。7試験を5段階評価し21点以上を合格とする。</li> <li>■免除要件 全日本剣道連盟社会体育中級・上級指導員の資格を有する者は、コーチ2の専門科目の講習・試験の全てを免除する。</li> </ul>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、全日本剣道連盟が行う全日本剣道連盟社会体育指導員養成講習会(初級更新)を受けなければならない。		
特記事項			

## 剣道コーチ2

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に 応じた基礎理論	①	剣道の技術構造論	1 h	0.00 h	1.00 h
	②	剣道指導論	1 h	0.00 h	1.00 h
	③	剣道の特性と価値、歴史とその捉え方	1 h	0.00 h	1.00 h
	④	剣道の安全対策(剣道で起こる障害・疾病・アンチドーピング)	1 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	体カトレーニング法(敏捷性・瞬発力・柔軟性のトレーニング論)	1 h	0.00 h	1.00 h
	⑥	剣道の審判法(試合審判規則の意義と役割)	1 h	0.00 h	1.00 h
	⑦	剣道理論の評価	1 h	0.00 h	1.00 h
	小 計			7.00 h	0.00 h
② 実技実習	①	日本剣道形の指導法及び指導効果の評価	4 h	4 h	8.00 h
	②	剣道の応用技術指導法及び評価	6 h	6 h	12.00 h
	③	試合・審判実習及び評価	4 h	3 h	7.00 h
	④	剣道の技術・体カトレーニング(応用)	4 h	1 h	5.00 h
	小 計			18.00 h	14.00 h
③ 指導実習	①	剣道の個人指導法(応用技術)	0.00 h	2 h	2.00 h
	②	剣道の集団指導(練習意欲を高める指導法)	0.00 h	2 h	2.00 h
	③	剣道の中級者の指導法	0.00 h	2 h	2.00 h
	④	体カトレーニング効果の評価法	0.00 h	2 h	2.00 h
	⑤	通信教育課題評価	1 h	0.00 h	1.00 h
	小 計			1.00 h	8.00 h
			<b>26.00 h</b>	<b>22.00 h</b>	<b>48.00 h</b>

※1

※1

※1

※1

※2

※2

※2

※2

※1 免除(その他)

※2 通信(その他)